

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	スタディラボ		
○保護者評価実施期間	2025年4月1日 ～ 2026年3月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44	(回答者数) 35
○従業者評価実施期間	2025年4月1日 ～ 2026年3月31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学習プリントは学習習慣を身に付けるために提供している。利用毎にPCを用いたスモールステップの学習があり、成人になる際に自身の武器としてPCスキルの習得を目指している。	PCスキル・プリント学習の他に、ソーシャルスキルトレーニングを通じて他児との関りが持てるよう支援している。関りの中で相手の気持ちや、一般的な考え方など社会性を学ぶ場になれるよう意識して支援にあたっています。	現状は学習支援において目標は学習習慣の訓練としているが、取り組む中で学習能力の向上に繋げてゆければと考えている。
2			
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童間との交流を実施する機会が作ることができていない。	日々の活動を中心にしてきたため、近隣の地域資源を活用した交流の場が利用できていない。	近隣のコミュニティセンターや放課後学童クラブにこちらから呼びかけて交流の場を設けてゆく。
2	家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング) や家族等も参加できる研修会・情報提供ができていない。	家族支援プログラムに対する知識が足りず実施するに至っていない	管理者がR8年7月に開催されるペアレント・トレーニングリーダー養成研修に申し込みをし、知識を得た後に徐々に父母会を開催してゆければと考えています。
3	父母の会の活動、保護者の会による交流機会を作ることができていない。兄弟交流の場も設けることができていない。	日々の活動に父母参加型のイベントや機会を企画することができていない	長期休暇時や祝日に父母ならびに兄弟が参加できるイベントを企画し、交流の場となれるよう実施してゆく次第です。